

# 3PL事業者の戦略

## 琉球通運

琉球通運 営業部長 那覇市を中核とする琉球通運グループは、陸海空の輸送モードを駆使して国内貨物はもちろん、国際貨物の3PL事業を展開している。また、通関業務やラストマイル配達の効率化に向け、DX(デジタルトランスフォーメーション)を取り入れるなど、輸送品質向上に向けた取り組みを展開している。

「AI(人工知能)・OCR(光学式文字読み取り装置)を導入し、関税判定や課税備付金などの計算書作成に関係計算システム、データ入力には夜間などにデータを入力するRPA(ロボット)による業務自動化も採用し、従来10時間かかっていた通関業務を15分まで短縮した。」

また、3PL事業者は、ラストマイルの配送業務を効率化するため、AIによる自動配車システムの導入実験を行っている。23年2月10日、17日、24日の各日、

「AI(人工知能)・OCR(光学式文字読み取り装置)を導入し、関税判定や課税備付金などの計算書作成に関係計算システム、データ入力には夜間などにデータを入力するRPA(ロボット)による業務自動化も採用し、従来10時間かかっていた通関業務を15分まで短縮した。」

## 通関業務をデジタル化

### AI配車システム導入へ



AI自動配車システムを操作する社員

県内スーパーマーケット、菓子店への農産物の配送業務でAI自動配車システムの導入実験を行った。

配送ドライバーはスマートフォンでルート配達の順番や届け先の位置、経路などの確認が可能で、現在効果や課題を検証中。後改良を重ねて24年3月からの本格運用を目指している。

## 動態管理システム運用

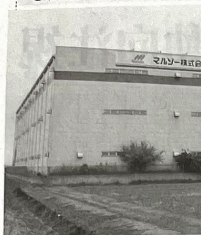
### マルソー

マルソー 渡邉雅彦社長 新潟県三条市は、物流DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入に注力する。2020年9月に子会社化したアブリ開発のトラス・テック(鳥澤)社長 見附市と協力し、独自の動態管理システム「T-REX」の構築も着手。

### AIで配車自動化めざす

「AI(人工知能)・OCR(光学式文字読み取り装置)を導入し、関税判定や課税備付金などの計算書作成に関係計算システム、データ入力には夜間などにデータを入力するRPA(ロボット)による業務自動化も採用し、従来10時間かかっていた通関業務を15分まで短縮した。」

### 独自の動態管理システム「T-REX」を運用する新潟共配センター



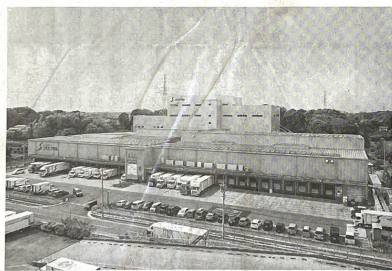
「AI(人工知能)・OCR(光学式文字読み取り装置)を導入し、関税判定や課税備付金などの計算書作成に関係計算システム、データ入力には夜間などにデータを入力するRPA(ロボット)による業務自動化も採用し、従来10時間かかっていた通関業務を15分まで短縮した。」

## デジタル化で負担軽減

### シモハナ物流

### 関東・関西など拠点新設

品質を重視し、外食産業や量販店などの顧客から高い支持を得てきた。また、近年新築した物流センターではデジタル化を積極的に推進、自動倉庫はもろもろ、積み付け用ボルトや無人搬送車(AGV)などを導入して現場の効率化や負担軽減を図っている。また、最近のセンターは、冷暖・パナソニック冷暖・超冷凍 対応で、軽負・品目を適切な温度で管理している。



「AI(人工知能)・OCR(光学式文字読み取り装置)を導入し、関税判定や課税備付金などの計算書作成に関係計算システム、データ入力には夜間などにデータを入力するRPA(ロボット)による業務自動化も採用し、従来10時間かかっていた通関業務を15分まで短縮した。」

**太陽**

Vision

私たちは、物流と、生活を支えるエネルギー販売のネットワークを拡充し、選ばれる企業を目指します。

太陽鉱油株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1

電話 03-5641-5211 FAX 03-5641-5221

「モノ売り」と「コト売り」の両輪で、生産者から生活者までのあらゆるパートナーと連携し、共に食の新しい価値を創造。私たちはこれからも、モノ、コト、ヒトをつなぎ、食を通じて世界の人々の幸せと笑顔を創造します。

国分グループ

https://www.kokubu.co.jp/